



新年のご挨拶



あけましておめでとうございます。今年の干支は牛です。古来、一家に3人の牛がそろえば、家の繁栄は間違いないと言われてきております。本年は、大変縁起の良い年のはずでしたが、アメリカ発の不景気が年末にかけて日本にも押し寄せ100年一度の未曾有の危機であると言われております。今年は、介護保険の改正の年であり、医療福祉ともに変革の年であります。私をはじめ職員一同、質の向上とサービスの向上に一層努めたいと考えております。終わりに皆様の健康と幸福を祈念いたします。

院長 堀越裕一



新春のお慶びを申し上げます。今年は、暖かく穏やかな陽射しにつつまれたお正月です。皆様も静かな新年をお迎えになられたことと存じます。

寒い中、新春と呼ぶのは、旧暦の名残だそうです。地域でその頃がもっとも厳しい時期なので、其処を乗り切れば何とかなる。だからその時期に仕事を休み祝い事をしたそうです。と言っても、近年仕事を休み祝い事ができる方々は少なくなっているそうです。当然病院もそのひとつで、外来は休日体制をとっていますが、病棟は常に通常に近い状態で変わらぬ日常を送っています。

今年も皆様に、安全と安心を提供できる病院であり続けるため前進していきます。よろしく願いいたします。

看護部長 世鳥山恵美子



11月レクリエーション



11月8日（土）にレクリエーションが行われました。
ボランティアの方によるフラダンスが披露され、鮮やかな衣装
と素敵なハワイアン音楽に、しばし南国にいるような気持ち
になりました。



忘年会

12月12日館林文化会館において忘年会が行われました。
ビンゴゲームをしたり、有志によるお笑いやバンド演奏が披露され参加
者たちは日頃の忙しさをわすれ、楽しく和やかな一時を過ごしました。

